

2011年度 部落解放・人権大学講座 プログラム

●場合により日程は変更することがあります。 ●講義終了後、17:30まで事務連絡等があります。

第101期	第102期	9:30~17:30		
6/7(火)	10/6(木)	開講式 開講式(10:00~)	オリエンテーション	講義「人権の概念と歴史」①②
		9:30~12:30		13:30~17:15
6/14(火)	10/13(木)	多様性教育Ⅰ 出会いのワークショップ	部落問題入門①②	
		9:30~12:00		13:00~15:00
6/21(火)	10/19(水)	人権と福祉のまちづくり	差別をなくする社会システムのあり方①②	
6/28(火)	10/20(木)	部落差別の現状と課題	部落地名総鑑事件と企業の取り組み	企業の社会的責任と人権
6/29(水)	10/27(木)	講義「私と部落問題」と大阪近郊の被差別部落フィールドワーク		
7/5(火)	11/2(水)	同和教育と人権教育	多様性教育Ⅱ 自己啓発学習に向けたワークショップ	
7/12(火)	11/17(木)	自己啓発学習	自己啓発学習セッションⅠ	
7/13(水)	11/18(金)	自己啓発学習	自己啓発学習セッションⅠ	
7/19(火)	11/24(木)	自己啓発学習	セッションⅡ	
7/26(火)	12/1(木)	自己啓発学習	セッションⅡ	
8/2(火)	12/8(木)	自己啓発学習	セッションⅢ	
8/9(火)	12/15(木)	自己啓発学習	セッションⅣ	
8/17(水)	12/22(木)	自己啓発学習	全体会	
		9:30~12:30		13:30~17:30
8/30(火)	1/6(金)	近代化と差別	差別事象にどう対応するか	自由課題研究 レポート説明会
9/6(火)	1/13(金)	部落の歴史	大阪人権博物館の見学と浪速地区フィールドワーク	
		9:30~12:00		13:00~15:00
9/13(火)	1/19(木)	市民意識の現状から見た 人権啓発の課題	宗教者が語る人権	セクシュアルマイノリティの人権
9/20(火)	1/25(水)	人権の視点からみた労働問題	野宿労働者の人権／沖縄出身者の歴史と人権(フィールドワーク)	
9/27(火)	1/31(火)	在日韓国・朝鮮人の人権	持続可能な開発と人権	フィールドワーク ふりかえり
10/4(火)	2/8(水)	日本で暮らす外国人の人権	アイヌの文化から学ぶ	子どもの権利
10/12(水)	2/16(木)	女性の人権	障害者の人権	自由課題研究レポート(質問タイム)
10/18(火)	2/23(木)	報道と人権	司法と人権 ～狭山事件を踏まえて～	ハンセン病と人権/ エイズ患者・HIV感染者の人権
10/26(水)	2/24(金)	職場における人権研修	人権相談のあり方 ～セクハラ・パワハラを視野に～	
11/1(火)	3/1(木)	成人教育論	多様性教育Ⅲ 学びを今後に生かすために	自習時間
11/15(火)	3/9(金)	フィールドワーク(大阪近郊の部落を予定)		
11/22(火)	3/15(木)	自由課題研究レポート発表		
11/29(火)	3/22(木)	21世紀における人権の課題	記念講演「これからの部落解放運動」	修了の集い

自己啓発学習

自由課題研究レポート

フィールドワーク

本講座では、学習者の「主体的な学び」を促すため、以下の2つのプログラムを設けています。

●自己啓発学習●

「自己啓発学習」は、受講生一人ひとりの中にある部落問題への認識や、差別・被差別体験を見つめ直し、部落問題や人権問題を自らの問題として捉え直すことを目的としています。経験豊かな助言者と共に、少人数のグループでの話し合いを行います。

●自由課題研究レポート●

受講期間の後半には、部落問題・人権問題に関するテーマを自由に設定していただき、レポートを執筆いただきます。専門的な知識をより深め、人権研修のリーダーとして自らの考えを他者に的確に伝える発信力を身につけます。